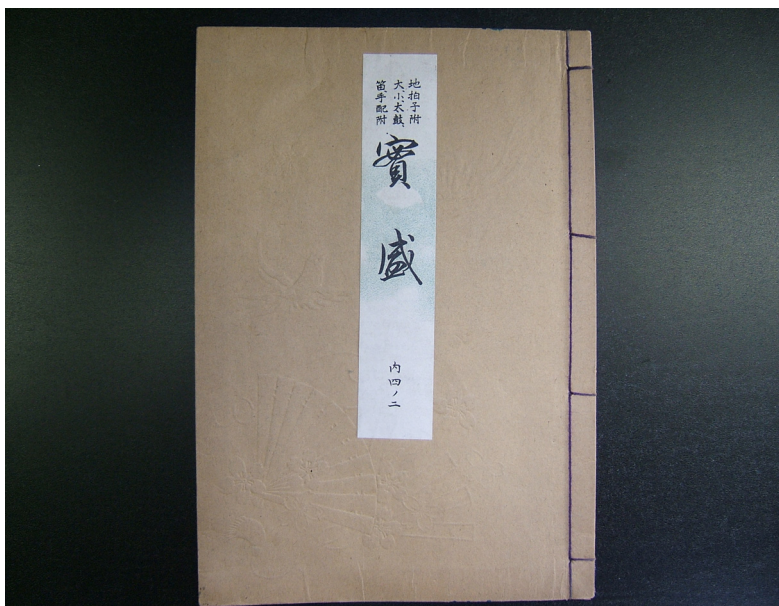


田崎延次郎 『大正十五年三月檜常之助刊地拍子附謡本「実盛」』

写真下は、後場、上歌からクセへと進むあたりである。八拍子に割り付けているにもかかわらず、打切は文字で示すだけという扱いがおもしろい。写真では見えにくいかもしれないが、フォーマットに特徴がある。五拍目までは、拍と拍の間が三分割されている。そして、文字も可能な場合には、三分割されるどこかの位置におかれていることが確認できる。たとえば一行目の「たれもかくこをあるべけれ」は、二分割の位置に、線が引かれている。



標題 内題…実盛

標題紙…

奥附…

その他…実盛(柱)、地拍子附大、小、太

鼓、笛、手配附 実盛 内四ノ

二(題簽)

著者 奥附…田崎延次郎

その他の場所…

出版 版次…再版

出版地…東京

出版社…檜大瓜堂書店

出版年…大正15(1926)

その他の場所…

形態 冊数…一冊 頁数…一九丁

寸法…23×16 (cm)

状態 写本版本の別…版本 現物複写の別…現物

備考 初版は大正一〇(一九二一)年。